

国道3号 ひろかわ 広川町 ~ やめ 八女市

参考資料

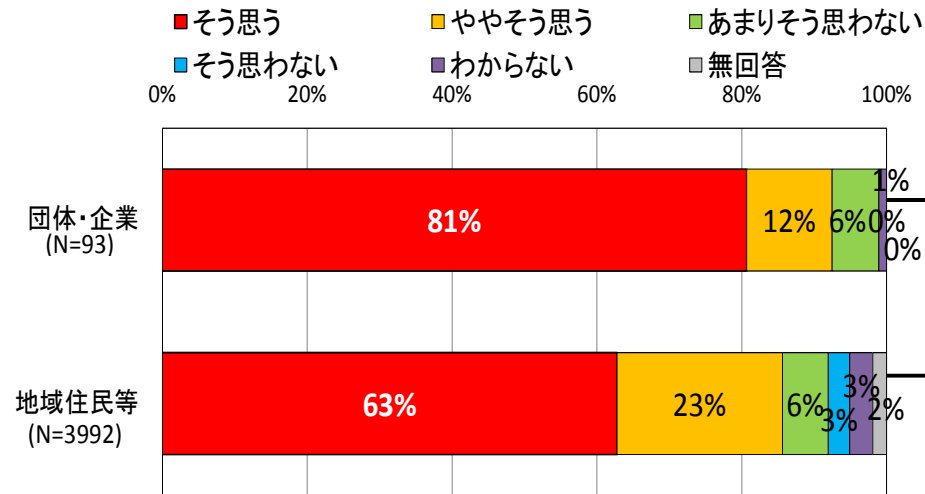
令和元年11月8日

国土交通省 九州地方整備局

# 第1回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「暮らし」-渋滞->

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果<1-1交通が集中することによる渋滞が発生>

- いずれの意見聴取方法においても、8割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。
- 自由意見では、つねに渋滞しているために裏道利用などで国道3号を避けている意見や、到着時間にばらつきがあるため早めに余裕を持って移動しなければならないなどの意見が寄せられた。
- 自治体意見では、渋滞が国道3号以外の接続する主要幹線道路等にまで影響を及ぼすことや路線バスの遅延等の発生が問題視されている。



- 3号線は常に渋滞しており、渋滞を回避するために裏道（地元住民が利用するような久留米立花線以東の細い生活道路）を利用する。（建設業）
- 3号線は常に混雑しており、大型車の多さ、車幅の狭さや右折レーンの不備等（本村北、新産業団地入口等）が大きな要因だと思う。（製造業）
- 常に渋滞しており、特に朝、夕、雨の時は激しく渋滞している。（サービス業）
- バスツアー（西鉄久留米駅への送迎）では、前もって渋滞を予測して時間を長めにとっている。（団体）
- 八女などからの通勤者は渋滞を避けるために国道3号を利用せず、裏道を利用することが多い。（製造業）
- 広川ICから北の方が渋滞していて、問題だと思う。（医療）

### <自治体意見>

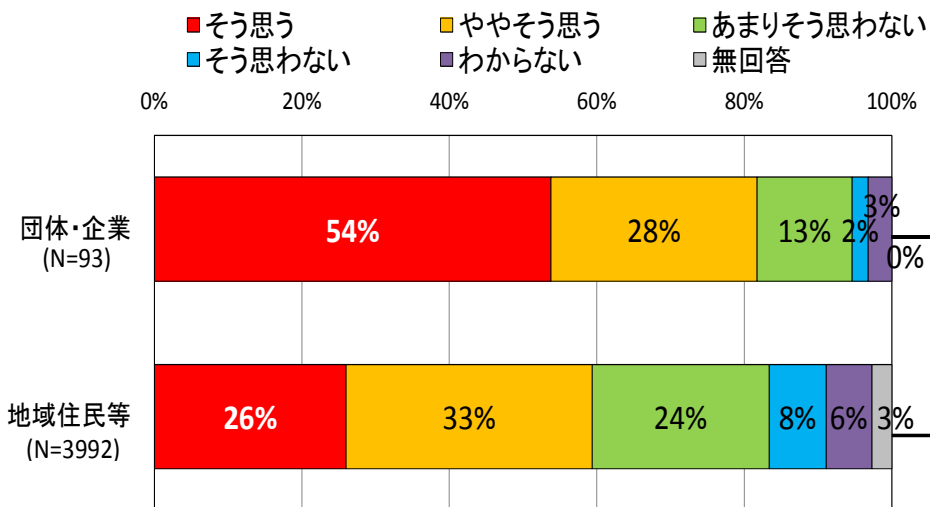
- ・広川八女間は南北に結ぶ主要な幹線道路であることから、東西からの交通は国道3号を通過、経由するため、**交差点においては渋滞や混雑が発生**している。（福岡県）
- ・生活交通と産業交通が混在しているうえに、大型車をはじめとする通過交通が流入することで渋滞が発生し、通勤通学及び通院などに利用される**路線バスの遅延が発生**している。（八女市）
- ・国道3号は、**慢性的な渋滞状況**で、特に朝夕の時間帯は、当該道路の通行を避ける傾向にあり、**接続する主要な幹線道路でも、国道との交差点区間で渋滞が発生**している。（広川町）

- 夜以外の時間帯は基本的に混んでいるので、3号線を避けて通ることが多い。
- 朝夕の通勤・通学や帰宅時間帯、かなり混んでバス時間も大幅に遅れる。
- 国道3号が渋滞するので脇道へ流れ、側道も渋滞してしまう悪循環。
- 目的地への到着にバラツキがあり余裕をもって出発するため早く着きすぎてムダになる時間が多い。
- 広川～久留米に比べると、広川～八女はまだひどくはないと思うが、3号線に出る為の交差道路も、たびたび渋滞が発生している。
- 店からの出入りも多く渋滞の一因となっている。
- 朝夕は多いが、特に、生活に問題ない。
- この程度は渋滞は通勤時間帯ではあたりまえだと思う。

# 第1回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「暮らし」-安全->

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果<1-2交通事故が多く、道路利用者等が危険>

- いずれの意見聴取方法においても、5割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。
- 自由意見では、渋滞の中での沿道施設や交差道路との出入り交通が多い事による事故の危険性が高い事や、狭い歩道区間等があるために歩行者や自転車利用時にも危険な事などの意見が寄せられた。
- 自治体意見では、歩道幅員狭小区間や大型車通行が多いことによる危険な状況、事故発生が問題視されている。



- 国道3号対象区間の**事故渋滞**にはまったことが何回かある。(金融業)
- **渋滞が事故を引き起こし、事故がさらにひどい渋滞**を引き起こしている印象がある。(卸売業)
- **歩道が狭く、マウントアップで段差があるので危険**なため、児童・生徒には国道3号をできるだけ、使わないよう指導している。(団体)
- **カーブが連続して勾配がある兼松交差点付近から道の駅たちばなまでの区間**の重大事故が多い。(サービス業)
- 国道に対して、**交差道路や沿道出入りが多いことが、事故に繋がっている**のではないか。(運輸業)
- 道の幅が狭いため、**自転車を利用する際には大変危険**に感じる。(福祉)
- 事故に遭遇したことがないため、実感はない。(小売業)
- 交通量が多いので事故が多いのは当たり前。(製造業)

### <自治体意見>

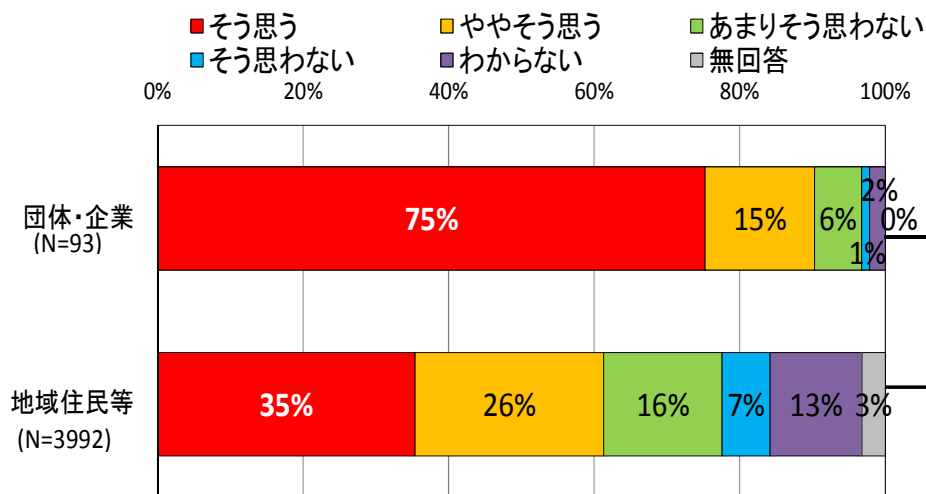
- ・渋滞や混雑が原因とみられる**追突事故が多数発生**している。さらに、一部区間は通学路となっており特に**歩行者等の安全確保**が望まれる。(福岡県)
- ・歩道幅員が狭く未整備区間が多く、自転車レーン等の整備もない。片側1車線の道路を**大型車が通行し視界も悪く、沿線施設への進入時等の事故が多く発生**している。(八女市)
- ・**歩道の狭小区間もあり**、大型車の通行が多い中で、**自転車通行者や歩行者は危険**な状態にある。また、見通しの悪い急カーブもあることから死亡事故も起こっている。(広川町)

- 渋滞するのでイライラされているのか、ゆずらなかつたりとか事故につながりやすい。
- 歩道も狭く大型車も多いため、子供達が事故にあわないか心配。
- 何度か事故を見かけました。通学する子供も多いので心配です。
- 歩道の狭い区間があり、加えて高校生の自転車通学も多いため、事故の危険性が高いと思う。
- 立花町での交通事故が多いと感じる。
- 3号線については概ね整備されていると思う。
- 3号線より危険な県道等が存在していると認識。
- 交通事故が多いのは3号のせいではなく運転者のマナーの問題。

# 第1回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「防災」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果<2災害時の道路ネットワークの信頼性が低い>

- いずれの意見聴取方法においても、6割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答し、特に団体・企業は9割が回答。
- 自由意見では、高速道路が通行止めとなった際に大渋滞が発生し、国道3号が機能しなくなり、あらゆる社会活動や生活に大きな影響が出るとともに、災害時のネットワークの必要性に関する意見が寄せられた。
- 自治体意見では、九州縦貫自動車道通行止め時に国道3号集中による町全体への影響や防災活動への支障などが問題視されている。



- 昨年の西日本豪雨の際は、**国道3号が通行できなくなったことで八女地区の看護師が出動できず、業務に支障**が発生。(医療)
- 高速道路が止まり渋滞すると、**10t車などの大型車両は迂回路がない**ため、なす術がない。(卸売業)
- **この課題が一番大きく**、東西方向をつなぐ道路も少ないために、**大渋滞となった場合に逃げ場がない**。(運輸業)
- 国道3号吉田交差点はよく冠水している印象がある。(小売業)
- 災害時は大動脈の高速道路が通行止になり**大渋滞**がおこるが、**国道3号沿いの病院への搬送が多いため道路が機能せず**大変困っている。(団体)
- 高速道路が通行止めになり、国道3号が機能しなくなると、従業員の出社ができないなど、製造業務に直接影響が出る。(製造業)
- 九州縦貫通行止めによる国道3号渋滞は、ある程度仕方ない。(製造業)

### <自治体意見>

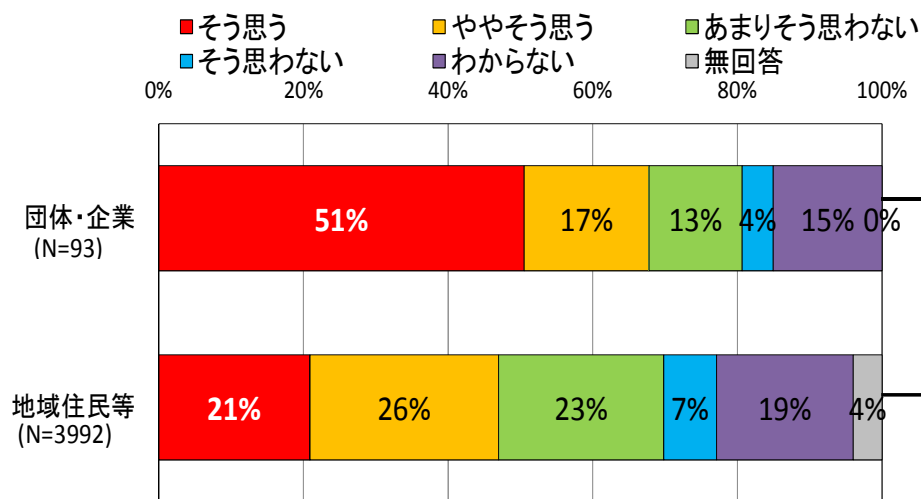
- ・国道3号は周辺の緊急輸送道路が合流する路線であり、**災害時には交通が集中**するにもかかわらず2車線である事から**災害時のネットワークの信頼性が低い**。(福岡県)
- ・九州縦貫道と並行して走る国道3号は、大雨等による**高速の通行止め時には交通が集中し、豪雨時には道路が冠水**し、通行不能となり、**防災活動に支障**が出ている。(八女市)
- ・九州縦貫自動車道で**通行止等になれば**、車両集中により国道3号は完全に麻痺し、国道3号が町中心を縦断しているため横断が出来ない状況となり、**町全体に影響**を与える。(広川町)

- 八女市吉田付近は雨が降ればすぐ冠水する。災害時の最重要道路がすぐに冠水するのはありえない。
- 大雪や豪雨により、高速道路が止まったとたん3号線がまったく動かなくなり、周辺も大渋滞となる
- H24.7九州北部豪雨時、道路ネットワークの必要性を痛感した。
- 豪雨が多くなっているので、渋滞や通行止めになると生活に影響が出てくる。
- 浸水対策等は今までに対策が実施されていないことが問題。その時々対策をすべき。
- 久留米立花線が整備されたらそうは感じない。
- 災害時には外出しない事で道路ネットワーク等を考えることはない。

# 第1回意見聴取の結果 <地域の現状と課題：「産業」-製造業>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果<3-1速達性が低く地域の製造業等の企業活動に影響>

- いずれの意見聴取方法においても、4割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。
- 自由意見では、国道3号の渋滞の避けるために迂回せざるをえないことや、搬送時間に余裕が必要な事や遅延による経済的な損失への懸念など、企業活動や企業誘致に影響があるなどの意見が寄せられた。
- 自治体意見では、立地企業から渋滞対策要望が寄せられている事や渋滞によるコスト増など企業活動への悪影響などが懸念されているとの指摘があった。



- 渋滞による速達性の低さで企業活動に与える影響は大きいと思う。(団体)
- 渋滞で製品が届くのが遅くなる、運送業者が引き取りに來れない、原料が届かないという事態もあり、災害時には特に困る。(製造業)
- 八女～広川間を1日6往復以上する。国道3号が広幅員で安全だが、時間が掛かるため他ルートで迂回せざるを得ない状況に困っている。(運送業)
- 全国展開を考えている利用客に融資することがあるので、物流機能が充実している事の重要性を感じている。(金融業)
- 八女ICが近いので、縦貫で事故等がない限り影響が少ない。(運輸業)
- 混雑時を避け高速利用の運搬をお願いしているため、実感がない。(製造業)

### <自治体意見>

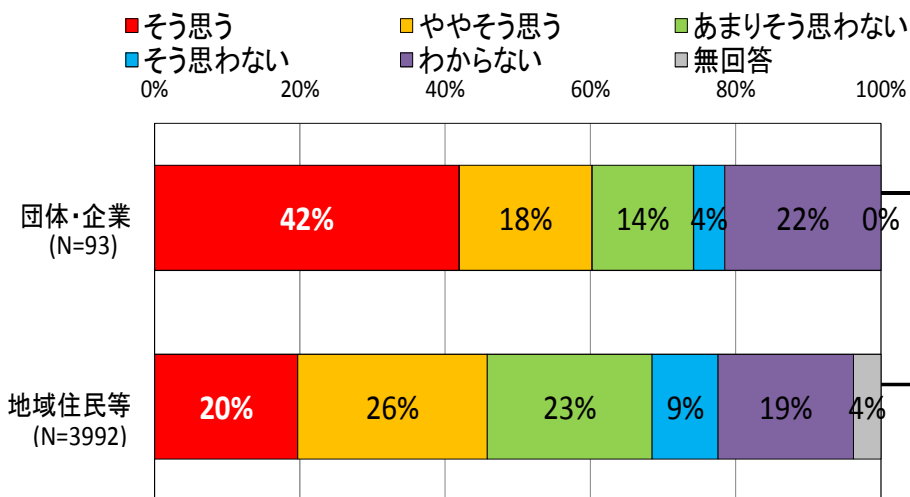
- ・国道3号は2車線で混雑しているため、九州縦貫自動車道広川ICとのアクセス性が脆弱であり、速達性が低く地域の製造業などの企業活動に影響を及ぼしている。(福岡県)
- ・沿線及び八女東部地域の企業が、製造品等の出荷のため3号線を利用しているが、渋滞による時間損失や物流コストの増加による影響が大きい。(八女市)
- ・町内の国道3号沿線に2つの工業団地があり、多くの企業が立地したが、これらの企業からも渋滞対策を望む要望が出されており、企業活動における損失もあると考えている。(広川町)

- 道路アクセスが悪い場合3号線が渋滞すれば企業進出に影響する。
- 仕事上企業からも渋滞の苦情を聞く。
- 渋滞が発生していることにより経済的な損失が発生している。
- 我々は製造業だが、見学の観光バスや訪問客が3号線の渋滞に困って利用を避けている。
- 渋滞が常に多いので、配送のトラックの方は20～30分多めに余裕を持って運転していると聞いた。
- 広川・八女インターが近いので大丈夫ではないか。
- 他の地域とあまり変わらないと思う。
- 企業活動に影響がある地域に誘致するはずがない

# 第1回意見聴取の結果 <地域の現状と課題：「産業」-農業>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果<3-2インターチェンジへのアクセス等、地域の農業の出荷等への影響>

- いずれの意見聴取方法においても、4割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。
- 自由意見では、国道3号の渋滞による農産品の鮮度低下や時間的制約の増加、運送リスクの高まりなどへの懸念など、地域の重要な産業振興を支援する道路整備の必要性を求める意見などが寄せられた。
- 自治体意見では、当該地域は果物等の県内有数な生産地であり、主な出荷先である関東・関西圏への搬送に活用する九州縦貫自動車道へのアクセスで、国道3号の渋滞を問題視している。



- この地域は**農林業の振興が地域にとって重要**で、後継者不足対応の為の通勤確保のためにも道路が必要。(建設業)
- 国道3号・縦貫が**止まりやすい**と、**運送会社も九州の農産物を運ぶことにリスク**がかかり、**地域の農業の衰退**に繋がる。(団体)
- 生産するにも出荷するにも国道3号は利用されており、道路が寸断された場合の影響は大きいため、利用できる道路は複数必要である。(小売業)
- 農産品は**鮮度が求められるもの**なので、**渋滞がなく速達性が高い**交通環境にあった方がよい。(小売業)
- あまりそういった話を耳にしたことがなく、特にそうは思わない。(製造業)
- 八女はICまでの距離が近く、立地がよいため、農産物の出荷等について、国道3号による影響はないと思う。(医療)

### <自治体意見>

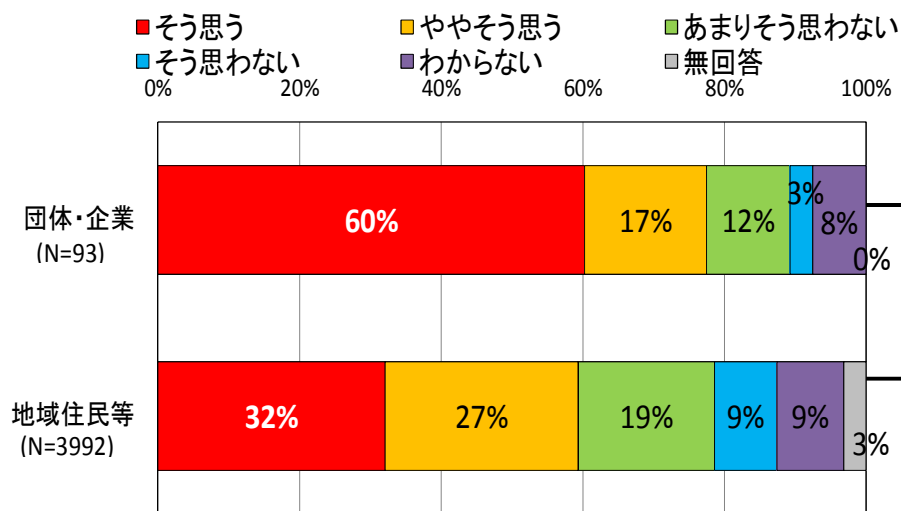
- ・国道3号は2車線で混雑しているため、九州縦貫自動車道広川ICとのアクセス性が脆弱であり、**地域の農業出荷額等への影響**を及ぼしている。(福岡県)
- ・八女市では、キウイやブドウ、イチゴなど**県内有数の農産物を関東・関西方面へ出荷**しているが、**国道3号の渋滞により広川インターまでのアクセスが悪い**。(八女市)
- ・苺、ぶどう、梨などのフルーツの生産が盛んで、関東・関西圏への出荷が多く、九州縦貫自動車道の活用が主体だが、**定時性が確保されていない国道3号の利用を避ける傾向**にある。(広川町)

- 八女は菊の花など生花や果実・新鮮野菜の出荷も多いので渋滞は商品の鮮度に大いに影響がある。
- いちご農家だが、国道3号渋滞のため搬入時間が早くなった。
- 農業に関しては奥八女からの出荷が多く、八女ICよりも広川ICを利用されると考えた場合、3号線の渋滞が影響していると思う。
- 野菜果物等八女の特産品の鮮度が低下する。
- 農産物の出荷等については今のところ際立った影響はないと思う。
- 必ずしも3号線の利用をしなくても良い。
- J Aに集荷して出荷することから、どこに集荷拠点を置くかを考えれば良い。

# 第1回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「医療」>

## ■ 団自治体・団体・企業・地域住民体・企業住民への意見聴取結果<4救急医療施設への速達性が低い>

- いずれの意見聴取方法においても、5割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。
- 自由意見では、救急車が円滑に走行できていない状況を実際に見たり、進路をゆずれない体験や救急車に同乗した際の心理的不安に関する意見などが寄せられた。
- 自治体意見では、依存度の高い久留米市等の救急病院への搬送時に国道3号の渋滞により速達性が確保されない事が問題視されている。



- 緊急搬送は国道3号沿いの病院が多いが、**大型車の通行が多いため現場到着～病院搬送の全過程でスムーズにいかない案件が多く常に心配。**(団体)
- 従業員のケガで救急車に同乗したが、**片側1車線で円滑な追越しが出来ず、信号の加減速による揺れで、搬送中のけが人は辛そうだった。**(製造業)
- **路側帯の狭さや混雑時の車両の多さ**では、緊急車両の通るスペースを作ることが難しく**速達性を阻害**している。(福祉)
- **天候が悪い場合、ドクターヘリが飛ばないので、道路整備は必要**(建設業)
- 片側一車線のため大型車が救急車を通すスペースを作れてない。(小売業)
- 従業員がケガなどした場合は、国道3号沿いにある近隣の救急病院へ搬送しており、あまり問題を実感したことはない。(製造業)

### <自治体意見>

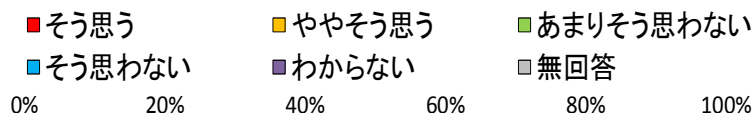
- ・国道3号は2車線で混雑しているため、九州縦貫自動車道広川ICとのアクセス性が脆弱であり、**救急医療施設への速達性が低く**なっている。(福岡県)
- ・市内に公立病院はあるものの、**救急搬送は市外**(主に久留米市)への依存度が高い傾向にあるが、**国道3号の渋滞により搬送時間が長くなる傾向**にある。(八女市)
- ・国道3号は渋滞があり、**救急病院への速達性が低く**なっている。(広川町)

- 妻の救急搬送に同乗したが、大型車等を追い越せず渋滞にはまり時間がかかった。経験しないと分からないおそろしい時間だった。
- 子供の急病で広川の病院搬送に同乗したが、渋滞で進まずとても不安な時間を過ごした。譲り合いも大切だが、交通量が多すぎることも問題。
- 子育て世代としては、救急搬送に時間がかかるのは不安がある。
- 救急医療施設への速達性の高さが住む安心感と結びつく。
- 混雑時の緊急車両を前に、左に寄れない場合もあり、いたたまれなくなる。
- ドクターヘリと救急車をうまく具合に組み合わせれば時間短縮できると思う。
- 救急医療施設の受入態勢の問題で速達性が低いとは考えにくい。
- 救急車が通る時、左右に避ければ問題ない

# 第1回意見聴取の結果 <地域の現状と課題:「観光」>

## ■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果<5観光地へのアクセス性が悪く観光振興を阻害>

- いずれの意見聴取方法においても、4割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。
- 自由意見では、観光客は移動に車を利用することしかできないにもかかわらず、いつも渋滞しているため時間が計算できず、行程計画を立てにくい事や誘致がしにくいなどの意見が寄せられた。
- 自治体意見では、観光地に行きつく為には道路交通に頼らざるをえない地域でありながら、渋滞により定時性が確保できず計画的移動が困難なことや、それに起因して訪問が敬遠される懸念等が問題視されている。



- 観光バスで周遊する際、時間の拘束があるにも関わらず、**到達時間など計算ができないため誘致ができない。**(団体)
- 遠来観光客からのアクセス問合せ時に、時間帯により**渋滞状況を判断して広川ICと八女ICで使い分けて案内している。**(団体)
- 国道3号は**渋滞するイメージが強く**、貸切車での行程計画に悪影響を及ぼすため、**旅行会社が避ける傾向**にあると思う。(団体)
- 広川ICの方が八女ICよりも位置的に便利な為、**奥八女地域については、広川ICからのアクセス改善**を図るべき。(福祉)
- 国道3号が混んでいたよという声は聞いたことがない。(宿泊業)
- 観光用の高速アクセスとして八女ICがあるので問題ないと思う。(製造業)
- 観光資源側の努力が必要で道路の問題ではないと思う。(医療)

### <自治体意見>

- ・国道3号が混雑しているために沿線に立地していない観光地は、**観光周遊ルートから外される傾向があり観光振興を阻害**している。(福岡県)
- ・奥八女地区に多くの観光資源を有し、新たな観光拠点も多数整備を行ってきたが、**観光拠点付近に行き着くまでの幹線道路等が渋滞**していることで**観光客に敬遠される傾向**にあり、客数の伸び悩みが見られる。(八女市)
- ・秋の観光客が多く鉄道駅を持たない本町の遠来者は、ほぼ国道3号でしか運行していない路線バスしか公共交通手段がなく、**渋滞により、計画的な移動が困難**となっている。(広川町)

- いつも渋滞していて、観光で3号線を使う人がいるのかと思う。
- 広川東部、八女東部の農業観光資源を生かきれていないと思う。
- 久留米方面から来るときに道が混んでいると観光への影響がある。
- 八女は電車がない為、車・バスで移動するしかないので観光地には車が不可欠と思う。
- アクセス性も重要だが観光地として魅力を高める事が重要。
- PRから行うべき。みんなに知ってもらうのが先。
- 観光振興は道路問題より、内容や施設の質向上が優先。



# 第1回意見聴取の結果(自治体への意見聴取結果)

## ■自治体への意見聴取結果【福岡県】

国道3号広川～八女の課題について		意見(福岡県)
①	交通が集中することによる渋滞が発生	・広川八女間は南北に結ぶ主要な幹線道路であることから、東西からの交通は国道3号を通過、経由するため、交差点においては渋滞や混雑が発生している。なかでも、広川町の川瀬交差点や八女市の吉田交差点等は主要渋滞個所に位置づけられている。
	交通事故が多く、歩道未設置区間もあり危険である	・渋滞や混雑が原因とみられる追突事故が多数発生している。さらに、一部区間は通学路となっており特に歩行者等の安全確保が望まれる。
②	災害時の道路ネットワークの信頼性が低い	・国道3号は周辺の緊急輸送道路が合流する路線であり、災害時には交通が集中するにもかかわらず2車線であることから災害時のネットワークの信頼性が低い。
③	速達性が低く地域の製造業等の企業活動に影響	・国道3号は交通量が多いにもかかわらず2車線であることから混雑しているため、九州縦貫自動車道広川ICとのアクセス性が脆弱であり、速達性が低く地域の製造業などの企業活動に影響を及ぼしている。
	インターチェンジへのアクセス性等、地域の農業の出荷等への影響	・国道3号は交通量が多いにもかかわらず2車線であることから混雑しているため、九州縦貫自動車道広川ICとのアクセス性が脆弱であり、地域の農業出荷額等への影響を及ぼしている。
④	救急医療施設への速達性が低い	・国道3号は交通量が多いにもかかわらず2車線であることから混雑しているため、九州縦貫自動車道広川ICとのアクセス性が脆弱であり、救急医療施設への速達性が低くなっている。
⑤	観光地へのアクセス性が悪く観光振興を阻害	・国道3号が混雑しているために沿線に立地していない観光地は、観光周遊ルートから外される傾向があり観光振興を阻害している。
その他の意見		

# 第1回意見聴取の結果(自治体への意見聴取結果)

## ■自治体への意見聴取結果【八女市】

国道3号広川～八女の課題について		意見(八女市)
①	交通が集中することによる渋滞が発生	・市民の生活交通と企業の産業交通が混在しているうえに、大型車をはじめとする通過交通が流入することで渋滞が発生し、通勤通学及び通院などに利用される路線バスの遅延が発生している。
	交通事故が多く、歩道未設置区間もあり危険である	・通学路に指定された区間もあるが、歩道幅員が狭く未整備区間が多く、自転車レーン等の整備もない。 ・片側1車線の道路を大型車が通行し視界も悪く、沿線施設への進入時等の事故が多く発生している。
②	災害時の道路ネットワークの信頼性が低い	・九州縦貫道と並行して走る道路であり、大雨等による高速の通行止め時には3号に交通が集中し、豪雨時には道路が冠水し、通行不能となり、防災活動に支障が出ている。
③	速達性が低く地域の製造業等の企業活動に影響	・沿線及び八女東部地域の企業が、製造品等の出荷のため3号線を利用しているが、渋滞による時間損失や物流コストの増加による影響が大きい。
	インターチェンジへのアクセス性等、地域の農業の出荷等への影響	・八女市では、キウイやブドウ、イチゴなど県内有数の農産物を関東・関西方面へ出荷しているが、3号線の渋滞により広川インターまでのアクセスが悪い。
④	救急医療施設への速達性が低い	・市内に公立病院はあるものの、救急搬送は市外(主に久留米市)への依存度が高い傾向にあるが、3号線の渋滞により搬送時間が長くなる傾向にある。
⑤	観光地へのアクセス性が悪く観光振興を阻害	・八女市は奥八女地区に多くの観光資源を有し、新たな観光拠点も多数整備を行ってきた。しかしながら、観光拠点付近に行き着くまでの幹線道路等が渋滞していることで観光客に敬遠される傾向にあり、客数の伸び悩みが見られる。
その他の意見		・地域のかかえる諸問題を解決し、活性化につながる3号線の渋滞対策により安心安全な交通体系の早期実現のため、バイパス整備を強く要望します。

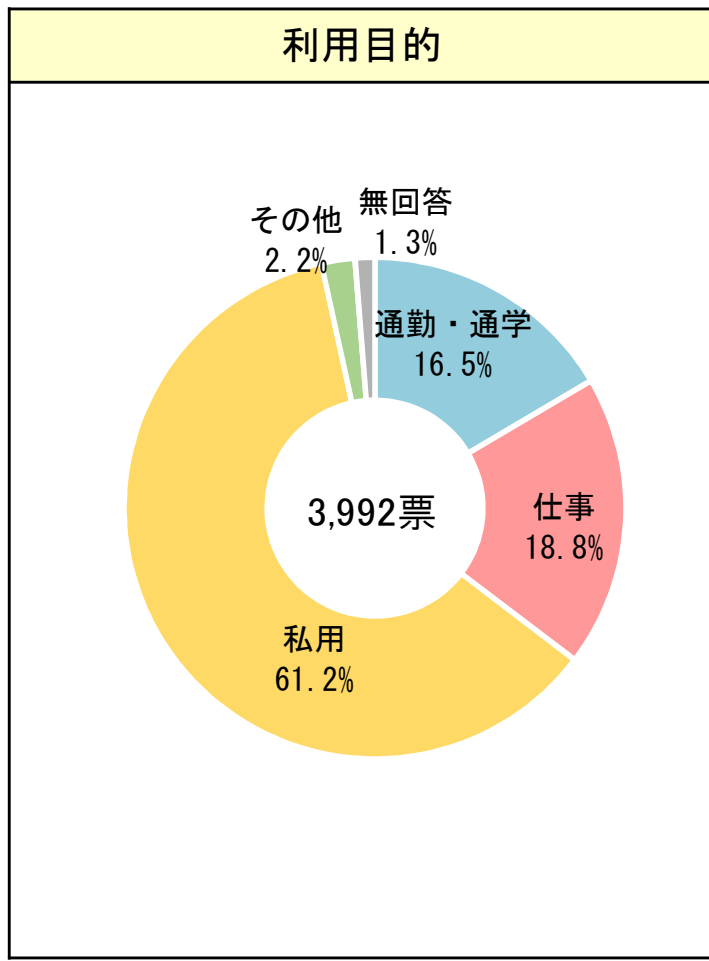
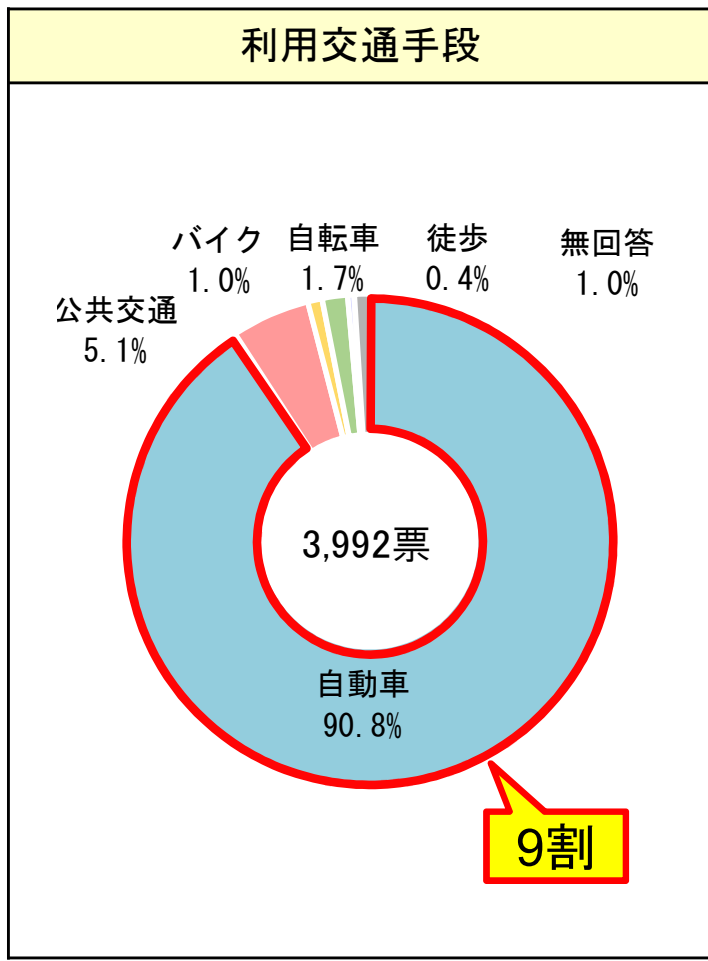
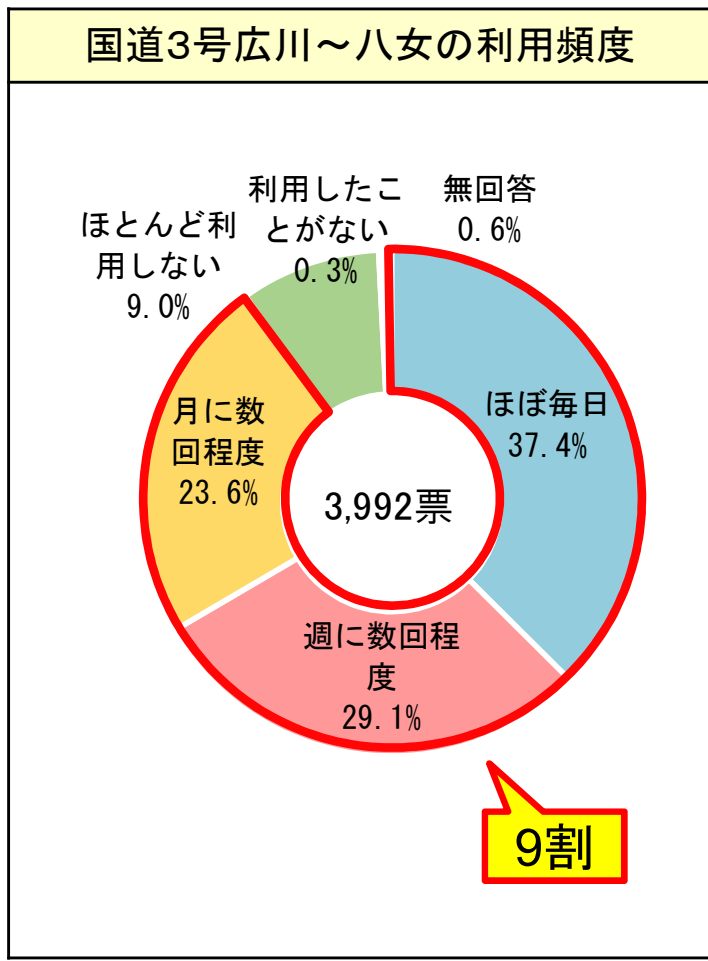
# 第1回意見聴取の結果(自治体への意見聴取結果)

## ■自治体への意見聴取結果【広川町】

国道3号広川～八女の課題について		意見(広川町)
①	交通が集中することによる渋滞が発生	・国道3号は、慢性的な渋滞状況です。特に、朝夕の時間帯は車の長い渋滞列が出来ており、当該道路の通行を避ける傾向にあります。国道3号の渋滞により、そこに接続する主要な幹線道路でも、国道との交差点区間で渋滞が発生しております。
	交通事故が多く、歩道未設置区間もあり危険である	・本路線は、先に説明したとおり、交通量が多く、慢性的な渋滞状況にあります。また、歩道の狭小区間もあり、大型車の通行が多い中で、自転車通行者や歩行者は危険な状態にあります。見通しの悪い急カーブもあることから、死亡事故も起こっています。
②	災害時の道路ネットワークの信頼性が低い	・国道3号は、広川ICに近接していることから、九州縦貫自動車道の影響を受けやすい道路となっています。このため、九州縦貫自動車道で通行止等の対応がなされれば、国道3号への車両が集中し、国道3号は完全に麻痺してしまいます。さらに、国道3号が町のほぼ中心を縦断していることから、そこを超えた横断が出来ない状況となり、町全体の交通に影響を与えます。
③	速達性が低く地域の製造業等の企業活動に影響	・広川町には、国道3号沿線に2つの工業団地があり、多くの企業が立地しましたが、これらの企業からも渋滞対策を望む要望が出されており、企業活動における損失もあると考えております。
	インターチェンジへのアクセス性等、地域の農業の出荷等への影響	・本町は、苺、ぶどう、梨などのフルーツの生産が盛んな町です。出荷では定時性の確保が取れていない国道3号の利用を避ける傾向にあります。農業等の出荷は関東・関西圏への出荷が多く、九州縦貫自動車道の活用が主体となっています。
④	救急医療施設への速達性が低い	・国道3号は渋滞があり、救急病院への速達性が低くなっています。
⑤	観光地へのアクセス性が悪く観光振興を阻害	・本町の観光客は、秋の来訪客が多く、9月には「かすり祭」、10月には「広川まつり」が開催されています。また、インターネットで話題となった「イチヨウの紅葉」シーズンにも多くの来訪者が町を訪れています。鉄道の駅を持たない本町では、路線バスとデマンドタクシーが唯一の公共交通となっており、遠方者は路線バスで来てもらうしかなく、路線バスはほとんどが国道3号でしか運行していないため、渋滞により定時性を確保できないなど、計画的な移動が困難となっています。
その他の意見		・本町では、「工業と農業が調和するまち」を基本目標に、企業誘致の推進を行い、発展してきた町であります。1970年頃には約15,000千人だった人口も、こうした開発により増加が進み、人口約20,000人にまで増加しました。しかし、今後、人口減少に転じる見込みで、2040年代には、17,800人まで落ち込む見込みであります。こうした中で、町では人口減少対策として「広川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、安定した雇用の創出等のため、広川東部地域に新たな工業団地等の拠点整備を進めている計画を持っています。このため、道路計画にあたっては、そうした周辺開発が可能となるバイパス計画を要望します。

# 第1回意見聴取の結果(参考:【回答者属性】)

- 回答者の9割以上の方が対象区間を利用している。
- 利用交通手段の9割以上が自動車を利用している。
- 利用目的は私用の割合が最も高く約6割、次いで仕事、さらに通勤・通学が約2割の順になっている。



# 国道3号周辺の道路整備状況

- 久留米市地域では、鳥栖久留米道路と都市計画道路東合川野伏間線で環状道路を形成。
- 東櫛原拡幅(H17年度供用)により国道3号を4車線化し、県の道路改良事業も推進。
- 国道3号と並行する主要地方道久留米立花線において、延長12.4kmの内7.0kmが改良済み、未改良区間5.4kmの内1.2kmを事業中。
- 八女市・広川町の一般県道藤山国分一丁田線において、延長4.7kmのほぼすべての区間で改良済。
- 八女市・広川町の国道3号においては、新産業団地入口交差点改良、新代交差点改良、吉田交差点改良、本村北交差点改良等を事業中。

## 国道3号

